

交通遺児育英会機関紙

©平成20年7月15日発行
発行・財団法人交通遺児育英会
〒102- 東京都千代田区平河町2-6-1
0093 (電話) 0 3 (3 5 5 6) 0 7 7 1
(H P) http://www.kotsujiji.com

君とつばさ



予定通り10月から

コンビニからの返還始動

「君とつばさ」第283号ですでお知らせしたように、奨学金の返還が、新たにコンビニからも送金できるようになる。予定通り、本年10月分の返還金から始められる。

コンビニからの振り込み送金のメリットには――
第1点は、振込手数料が本会負担になり、皆さんに手数料負担を負わせないことである。

コンビニ送金を導入するにあたり、銀行、郵便局(ゆうちょ銀行)からの送金についても手数料を本会が負担することを検討したが、これらの機関の手数料取扱いが本会の事務処理基

返還に利用できる店舗名・店舗数(総計 42,890店)

Table with 2 columns: 店舗名, 店舗数. Lists various convenience stores like Seven-Eleven, Lawson, etc.

「君とつばさ」第283号ですでお知らせしたように、奨学金の返還が、新たにコンビニからも送金できるようになる。予定通り、本年10月分の返還金から始められる。

開店しており、利用できるコンビニもほぼすべてのコンビニを網羅しており、その店舗数は全国で約4万3000店(表参照)と郵便局や銀行よりはるかに多い。

返還者は、日中は仕事や家事に忙しくなかなか銀行や郵便局に行く時間が取れないとの声をよく聞く。その点、コンビニは使い勝手が格段に良くなるものと思われる。

本年10月以降の振込送金には、コンビニからの送金をぜひ活用していただきたい。

●事業報告
1 奨学生の採用
19年度の新規採用者数は、高校248人、大学214人、大学院11人、専修学校87人、各種学校4人で、前年度に比べ62人減の合計564人。

この結果、19年度の奨学金、入学一時金、進学準備金の貸与総額は、前年度より1081万円減の11億4195万円だった。

「おこわり」奨学生Q&Aは休載します。
ターゲット第2次長期事業計画は、着実に進展している。

寄付金、2倍以上増える

理事会、評議員 19年度事業・決算報告を承認

この結果、19年度の奨学金、入学一時金、進学準備金の貸与総額は、前年度より1081万円減の11億4195万円だった。
2 奨学金の返還
返還金の総額は11億4995万円。87.94%の返還率アップのため、返還者の利便性向上に、コンビニ利用を含めた振り込み返還のシステム改善、長期滞納者への督促強化、事務委託費削減を図るシステム開発などに力を注いだ。

今年度の予約採用368人

交通遺児育英会は、予約採用者数の推移(6月1日現在)
20年度 19年度 18年度
高校・高専 639人(165人) 677人(189人) 682人(196人)
大学・短大 660人(145人) 677人(168人) 688人(178人)
専修・各種 174人(58人) 188人(63人) 203人(86人)
計 1,473人(368人) 1,542人(420人) 1,573人(460人)

心塾所沢寮を開設

交通遺児育英会は5月1日、埼玉県所沢市に心塾所沢寮を開設した。
この寮は、本会に深いご理解をいただいている渡辺昌義氏のご好意で、3階建てマンションの2室を提供していただいたものである。
マンションは、西武新宿線の航空公園駅から徒歩5分の住宅街にあり、池袋まで33分、新宿まで42分で行けるので、都心に通学する心塾生には朗報であろう。

奨学生の皆さまへ



タフで優しく

「タフでなければ生きていけない。優しくなければ生きていく資格がない」。これは、1958年に出版された探偵小説の主人公フィリップ・マーロウのセリフです。今の社会も私たちにタフであることを要求していますが、そのタフさ加減は、マーロウの想像を超えているかもしれません。
たとえば、現在の15~24歳の非正規雇用者の比率が男性で45%、女性で50%、しかもパートタイム賃金はフルタイム賃金の半分にも満たないというデータがあります。さらに日本のフルタイムとパートタイム社員の賃金格差は先進諸国の中では一番大きいのです。このような不公正を許す政治、経済、文化には優しさが欠けており、豊かとは言えません。
私たちが働き始めた時代は、漠然としていましたが、行く先に夢を感じ、不安を意識することもなく、心は寛いでいたように思います。現在、物は豊かであるのに、若い人たちは自分のすぐ隣に深い淵があるようなストレスを感じているのではないのでしょうか。
だからタフでなければ……といっても、誰もが生まれつきタフなわけではありません。私たちは皆さんが修学中に新しい学問に挑戦し、新しい友人と交流する中で、頭と心と身体をタフに鍛えて、それに比例した優しさを持つ人になって欲しいと思っています。そのために出来るかぎりの支援をします。そして成長した皆さんと私たちが一緒になってわが国に真の豊かさをとり戻したいものです。

奨学生の皆さまへ

心塾生には朗報であろう。部屋はワンルームで、キッチン、バスに加え、冷暖房、電動ベッド、冷蔵庫などが備え付けられ、また光ケーブルが導入済み。ただし、自炊であることから塾費は無料となっている。
現在、東京寮から2名の大学生が移り、緑に囲まれた静かな環境なかで、充実した学生生活を送っている。





関西寮の入塾式兼懇談会には20人の寮生が出席した

地方から都会の学校に進学、そして学生寮へ——。親元を切り離れ、希望を胸にこの4月に新たな生活のスタートを切った心塾の1年生は、まだ慣れない寮生活をどのように過

# 心塾 新入寮生の集

## に入ってみて

ごし、どのように感じているのだろうか。心塾東京学生寮、関西学生寮そして所沢学生寮の新入寮生のうち24人が寮生活の感想をひとこと寄せてくれたので紹介する。

あいさつがうれしい  
白井 文字  
心塾に入塾して、あっという間に1カ月余が過ぎた。この寮に入ってみると、これは、会えばあいさつをしてくれるのだ。おかげで、親元を離れてはいるが寂しさはあまり感じない。このままこの寮で4年間、充実した日々を過ごし、目標に向かって歩いていけたら、と思う。

胃腸薬いらぬ楽しい毎日  
小川 諒介  
私が心塾に入塾して1カ月。新しい環境に慣れるのに時間がかかる私は、入塾して1週間ほど、胃腸薬などを手放せませんでした。

しかし、先輩方が親身になり接してくれたおかげで、今では毎日楽しく過ごせるようになりました。これからも頑張っていきたいです。人との接し方の勉強に  
沖村 有希子  
この寮に入って約1カ月、学校と私生活の両立で、忙しい日々を送っていますが、寮が学校の近くにあるので、とても助かっています。大学生になって人付き合いの幅が広がったように感じますが、寮の共同生活の中でも、多くの人と接することで、勉強になることがたくさんあるなと思っています。

### 東京寮



東京寮の入塾式から

日常生活を変えようとする。環境が変わり、新しい生活が始まりました。慣れないことも多いですが、先輩方や同期のおかげで楽しく生活しています。これからの4年間を自ら行動し、日常に変化を与えられるようにしたいです。  
大滝 ひとみ  
先輩の「お帰り」にホッ  
瀧澤 薫  
今まで特に気にしたことなかった「あいさつ」。学校や部活で、疲れて帰ってきたときに、先輩が「お帰り」と微笑みながら言ってくれた。なんだか気持ちが楽になった。寮で出るご飯もとてもおいしい。感謝の気持ちでいっぱいです。

早く自立へ踏み出したい  
横江 達哉  
この寮に入る前は、まったく気が進まず、入ることすら嫌でした。しかし、1カ月たち、寮生活にも慣れて毎日楽しく過ごしています。これからもっと楽しい生活ができるように頑張っていきたいです。  
中野 由麻  
心塾での生活が始まり1カ月半ほどたちましたが、いまだに慣れないことばかりです。しかし、多くのことを学び、少しでも早く自立へ向かっての歩みを踏み出していきたいです。ここで過ごす日々を充実したものにしたいと思います。

早く自立へ踏み出したい  
横江 達哉  
この寮に入る前は、まったく気が進まず、入ることすら嫌でした。しかし、1カ月たち、寮生活にも慣れて毎日楽しく過ごしています。これからもっと楽しい生活ができるように頑張っていきたいです。  
中野 由麻  
心塾での生活が始まり1カ月半ほどたちましたが、いまだに慣れないことばかりです。しかし、多くのことを学び、少しでも早く自立へ向かっての歩みを踏み出していきたいです。ここで過ごす日々を充実したものにしたいと思います。

からは人に頼らず、一人で解決できるように努力します。騒ぎ過ぎには注意したい  
森塚 貴則  
この寮に入るまでは、大学のことや寮のことについていろいろ不安がありました。自分の通っている大学以外の友達もでき、楽しい日々を送っています。でも騒ぎ過ぎには注意したいです。  
山岸 志織  
初めは寂しさや不安ばかりが募っていましたが、今は自立に向けて頑張ることが楽しさへと変わり、成長を実感したり友達ができたりで、とても楽しい毎日です。このような生活を送れることへの感謝を忘れず、夢に向けて充実した生活を送っていきたいと思っています。自分らしい日々を送りたい  
吉越 香織  
入寮時、母に「ままごとみたいなね」と言われた。ご飯などたくさんある寮の皆さんがやってくれる。だから生活面ではなにか模範的なものかもしれない。でもいろんなことが私には初めてのことばかりだ。初めてのことは、この4年間、私は自分らしい日々を送りたいと思う。

### みんな親切 不安消えた

### 親のおかげ 感謝忘れぬ

### 今では一人暮らし満喫

### 自己管理の難しさ実感

後悔のない2年間に  
井尾 展子  
私は最初、寮生活にとても不安がありました。しかし自分が思っていたよりも寮生活は楽しく、友達もでき、とても充実しています。これからつらいこともたくさんあると思いますが、2年間、後悔のないように勉強など頑張っていきたいと思っています。

大学生活を有意義に  
梅田 佳成  
入寮する前は、一人でやっていけるか不安を感じていました。寮長さんが親切にしてください、安心して生活してみよう、母のありがたさが分かりました。母に恩返しするために、これからの大学生活を有意義なものにしたいと思います。

事で頑張っています。  
一人暮らしからこの環境  
佐光 亜依美  
寮生活が始まり、去年まで一人暮らしをしていた私にとって、朝、晩とご飯が出てくることはすごくありがたいことだと思います。こうして安心して学校へ通えるのも親の助けがあったのだと思います。感謝の気持ちを忘れないよう、これから頑張ろうと思います。

夢をかなえる場に  
堀 陽太  
私はこの学生寮に入寮してから、自分のやりたいこと、やるべきことに集中できて暮らしています。家族と離れて暮らして、今更だに家族に甘えていたんだなあと感じました。暮らして始めて、自己管理の難しさを実感しています。これから頑張りたいです。

家族への甘えがあった  
八木 敏伸  
新しい生活が始まって1カ月。私は関西学生寮に入っていますが、家族と離れて暮らして、今更だに家族に甘えていたんだなあと感じました。暮らして始めて、自己管理の難しさを実感しています。これから頑張りたいです。

力合わせ毎月祭終えた  
入江 弘之  
心塾に入る前は、不安や緊張でいっぱいでしたが、先輩たちがいろいろと教えてくれて、すく慣れました。最初のイベントの入塾式は緊張しましたが、毎月祭では、1年生のやることをみんなの力で無事終えさせました。これからもいろいろなことを頑張っていきたいと思っています。

初めは一人暮らしがとて不安だった。しかし、今は、京都での友達も出来、むしろ一人暮らしを満喫している。大学の課題などが多くて大変だったが、今ではそれにも慣れてきたように思う。

入寮して2カ月がたち、寮の食事のありがたみをつくづく実感しています。むしろ一人暮らしだったならば、朝の忙しい時間や夜の疲れ、たいて食事の用意などとてもできなかったでしょう。これからの4年間、寮の食

家族から離れて約2カ月がたちました。大阪に来てから、自分がどんなに周りの人に頼っていたのか、甘えていたのかよく分かりました。これから4年間通って、人間としても成長していき、周りの人たちに恩返しをしていけるように頑張りたいです。

寮での生活は毎日修学旅行のようで、本当に楽しい。日本の学生と仲良くなり、中国の人とも仲良くなった。まさか寮生活の中で異文化交流できるとは思っていませんでした。これから4年間、寮の食

私は東京寮に入塾して約3カ月後に所沢寮へ引っ越しました。本来一人暮らしはお金がかかるのですが、しかしここはお金がかからず、不自由もせずに暮らせるので、本当に感謝の気持ちでいっぱい입니다。これからも頑張っていきたいです。

心塾に入る前は、不安や緊張でいっぱいでしたが、先輩たちがいろいろと教えてくれて、すく慣れました。最初のイベントの入塾式は緊張しましたが、毎月祭では、1年生のやることをみんなの力で無事終えさせました。これからもいろいろなことを頑張っていきたいと思っています。

心塾に入る前は、不安や緊張でいっぱいでしたが、先輩たちがいろいろと教えてくれて、すく慣れました。最初のイベントの入塾式は緊張しましたが、毎月祭では、1年生のやることをみんなの力で無事終えさせました。これからもいろいろなことを頑張っていきたいと思っています。

心塾に入る前は、不安や緊張でいっぱいでしたが、先輩たちがいろいろと教えてくれて、すく慣れました。最初のイベントの入塾式は緊張しましたが、毎月祭では、1年生のやることをみんなの力で無事終えさせました。これからもいろいろなことを頑張っていきたいと思っています。

心塾に入る前は、不安や緊張でいっぱいでしたが、先輩たちがいろいろと教えてくれて、すく慣れました。最初のイベントの入塾式は緊張しましたが、毎月祭では、1年生のやることをみんなの力で無事終えさせました。これからもいろいろなことを頑張っていきたいと思っています。

心塾に入る前は、不安や緊張でいっぱいでしたが、先輩たちがいろいろと教えてくれて、すく慣れました。最初のイベントの入塾式は緊張しましたが、毎月祭では、1年生のやることをみんなの力で無事終えさせました。これからもいろいろなことを頑張っていきたいと思っています。



男女混合の6チームに分かれ、チームごとのカラーに

## 独創バレーボールに汗 東京寮がスポーツフェス

例のイベント、心塾東京寮のスポーツフェス1ツフェスティバルが6月22日、日野市内の中学校体育館で開催された。今年40名余が参加。午後6時開始、男女混合の6チームに分かれ、チームごとのカラーに染めたTシャツ姿で熱戦を繰り広げた。最初は、ネットを低くし、ビーチボールを使うなど創造と工夫を凝らした6人制バレーボール。サーブが入らないのは当たり前、譲り合いやスパイクを自陣に打ち込むなど、日ごろの運動不足を露呈した。たまに鮮やかに得点すると、陣を組む、雄たけびをあげるなど、プレイとは程遠いポーズも見られた。熱戦は4時に終了。ピンクチームが優勝をした。帰りは雨に降られ、道具もずぶぬれになったが、共に汗を流した気分は、そう快なものだった。(文・杉山弘樹)

雲を眺める……大人になって世話を焼く(ア)の言葉になるにつれ、空を見上げるような、人とのふれあいが、ぬくもりのある医療の時間？ 心に？ を庶民は求めています。余裕がない？ 見上げる家族崩壊を助長する制度空がない？ 大人になるのが長寿になるのだけ得ることも多いが失うことも多い。(B)立ち止まると、失ったものを拾いに行くのも大人な責任。子どもは大人の背中を見ているのだから、(C)在学中で交通違反に該当する方は、いつでも申し込めばいい。(D)1年生には入学一時金の貸与もできます。(E)心塾に入る前は、不安や緊張でいっぱいでしたが、先輩たちがいろいろと教えてくれて、すく慣れました。最初のイベントの入塾式は緊張しましたが、毎月祭では、1年生のやることをみんなの力で無事終えさせました。これからもいろいろなことを頑張っていきたいと思っています。

# 先輩

## お元気ですか

中国山地の東端にあたる兵庫県神崎郡市川町は、町のほぼ中央を南北に流れる市川を中心に開けた田園地帯である。世界文化遺産姫路城のあるJR姫路駅から単線の播但線で約20分。田植えを終えたばかりの水田と刈り取る寸前の麦畑が織りなす緑と黄色の縞模様は鮮やかに目の前に広がっている。

「有機農業をやりたいと市川に来て10年です。近頃ようやく自信を持てるようになりました」

と語るのが、今回の先輩・田中千博さん(36)である。

### 農業 田中 千博さん

は、農家の後継者や青年海外協力隊として稲作、野菜栽培などの農業部門での隊員を育成する学校である。

ここで1年間、稲作コースで学んだ。当時、「有機栽培」「無農薬野菜」などが脚光を浴び始めたときで、農業を営むなら有機農業に限る、との思いを強く持つに至った。学園卒業後、1年間水戸市の大規模農家に

は、農家の後継者や青年海外協力隊として稲作、野菜栽培などの農業部門での隊員を育成する学校である。

ここで1年間、稲作コースで学んだ。当時、「有機栽培」「無農薬野菜」などが脚光を浴び始めたときで、農業を営むなら有機農業に限る、との思いを強く持つに至った。学園卒業後、1年間水戸市の大規模農家に

## 自前の循環型有機農法に自信を



野菜は、農業や化学肥料を一切使わず、自然卵糞鶏場から手に入れた良質な鶏糞を堆肥としている。ニワトリには輸入トウモロコシは使わず、国産大豆のオカラに米ぬか、無添加の魚粉、カニガラなど厳選した素材に、国産の小麦と玄米を穀物に使用した自家配合の飼料を与えている。米は、野菜同様、有機無農薬栽培で、収穫後は昔ながらの天日干しにして、自然乾燥させている。



自力で建てた大屋根構造のマイホームをバックに

手伝いなど単純労働だった。そんな一つに、バナナ、有機農業のできる土地を求めて姫路市にやってきた。そんな一つに、バナナ、有機農業のできる土地を求めて姫路市にやってきた。

田中さんは、岡山県倉敷市のサラリーマン家庭で育ったので、農業はまるで素人だった。地元の高校を卒業後、駒沢大学文学部地理学科に入学。上京後は、心算で生活していた。

田中さんは、岡山県倉敷市のサラリーマン家庭で育ったので、農業はまるで素人だった。地元の高校を卒業後、駒沢大学文学部地理学科に入学。上京後は、心算で生活していた。

田中さんは、岡山県倉敷市のサラリーマン家庭で育ったので、農業はまるで素人だった。地元の高校を卒業後、駒沢大学文学部地理学科に入学。上京後は、心算で生活していた。

### 略歴

岡山県倉敷市生まれ。1990年、駒沢大学文学部地理学科入学。95年卒業。この間の93年、休学してイスラエルに留学。大学卒業後、日本農業実践学園研究所入学。96年、水戸市の農家に住み込み研修を経て、97年、兵庫県市川町で原田美加子氏と共同で有機農業「でんでんファーム」を営み、現在に至る。36歳

有機農業にいそむ一方、田中さんは、約1200平方メートルのマイホームを手作りして作ったのだから驚きだ。

「作業療法士を目指したきっかけは何ですか。」

「父が事故に遭ったのが5年前、僕が中2の時でした。全く身動きも出来ない状態だったので、作業療法士の方のリハビリで次第に回復していったので、重い物こそ持ったりはできませんが、今では家で生活は何の不自由もなく過ごせるようになりました。その治療の効果に驚き、大きな感激を受けたことからです。」

体や心に障害を持つている人に対し、さまざまな作業活動を通して、社会復帰のための治療や援助をするのが作業療法士です。

わが国では昭和41年に誕生したリハビリテーション医療の専門職ですが、社会情勢の変化や高齢化と共に、医療・福祉をはじめ多くの分野での需要が増大してきています。

今回は作業療法学科に学ぶ乳井瑞治君にインタビューしました。



乳井 瑞治君

## 岩手リハビリテーション学院 2年

岩手リハビリテーション学院

岩手リハビリテーション学院は、昭和55年4月開学。所在地は盛岡市。学生数約2500人。「資質の高さ」「人間の豊かさ」を基本理念に、リハビリテーション医療を通じて、臨床のみならず研究・教育・健康行政など、幅広い分野で社会に貢献できる人材育成を目指す。

理学療法学科と作業療法学科があり、共に3年制。

患者さんと話したりしながら、療法士の方の仕事を目で学びます。

一部活動、イベントも多岐にわたります。

乳井 部活は野球、サッカーなどいろいろあります。が、サークル化していて、みんな好きな時に好きな種目を楽しんでいます。イベントは学院祭や体育祭、そしてメーンは8月の「盛岡さんさ踊り」への参加。市の一大催事へ全校250人の学生が一丸となります。2カ月間の練習にも熱が入りますね。

乳井 一人ひとりの立場を思い、一体となって援助していく努力だと考えています。学校で学んだ、父を治療してくれた作業療法士さんから学んだ、「患者さん本位」という精神を第一に。

乳井 医療的ケアと共に、幼児から高齢者まで患者さん一人ひとりの立場を思い、一体となって援助していく努力だと考えています。学校で学んだ、父を治療してくれた作業療法士さんから学んだ、「患者さん本位」という精神を第一に。

## 患者本位の作業療法士に

「どんな学生生活ですか。」

乳井 作業療法学科は40人で1クラス。28人が女子です。社会人経験者も数人います。月曜から金曜日まで朝8時50分から午後4時10分まで授業で、木曜日は5時まで。勉強は大変ですが、みんな仲良く楽しんでやっています。マンシヨンの通学は自転車ですが、冬になれば15分ほど歩いて通います。

「臨床実習」

乳井 作業療法学科は40人で1クラス。28人が女子です。社会人経験者も数人います。月曜から金曜日まで朝8時50分から午後4時10分まで授業で、木曜日は5時まで。勉強は大変ですが、みんな仲良く楽しんでやっています。マンシヨンの通学は自転車ですが、冬になれば15分ほど歩いて通います。



岩手リハビリテーション学院

岩手リハビリテーション学院は、昭和55年4月開学。所在地は盛岡市。学生数約2500人。「資質の高さ」「人間の豊かさ」を基本理念に、リハビリテーション医療を通じて、臨床のみならず研究・教育・健康行政など、幅広い分野で社会に貢献できる人材育成を目指す。

理学療法学科と作業療法学科があり、共に3年制。

患者さんと話したりしながら、療法士の方の仕事を目で学びます。

一部活動、イベントも多岐にわたります。

乳井 一人ひとりの立場を思い、一体となって援助していく努力だと考えています。学校で学んだ、父を治療してくれた作業療法士さんから学んだ、「患者さん本位」という精神を第一に。

乳井 医療的ケアと共に、幼児から高齢者まで患者さん一人ひとりの立場を思い、一体となって援助していく努力だと考えています。学校で学んだ、父を治療してくれた作業療法士さんから学んだ、「患者さん本位」という精神を第一に。



# お母さんただいま奮闘中

## 沖縄県 久米島町 古波蔵 智美さん

米島町となったのは3年前のこと。主要な産業は農業で、サトウキビ、肉牛、キウの栽培、それに泡盛の生産も盛んだ。また、観光ももう一つの柱。ダイビングを楽しむ大勢の若者たちが訪れて来る。プロ野球・楽

東シナ海上にある久米島は、沖縄県の県都・那覇市から西へ100キロほど、飛行機なら25分のところに位置している。現在、人口は9,359人。明治時代から二つの村に分かれていたが、合併して久

天のキャンピング地になったことも拍車をかけている。 奥学生のお母さん・古波蔵智美さん(38)はこの町のJ Aおきなわ久米島支店が流れているのは昔も今で働いている。

### 久米島のJ Aおきなわで 女性部の事務局を運営

J Aとは、以前は農協と呼ばれていた農業協同組合を英語にして、頭文字をとったものだが、現在ではこの名称がすっかり定着している。 J Aは経済事業として、農業生産に必要な資材の共同購入や農産物の共同販売をしている。また貯金・貸出などの信用事業と生命・建物・自動車などの共済事業を加えた、いわゆる農協3事業のほか高齢者福祉、健康管理、観光などさまざまな事業を展開している。

J Aおきなわ久米島支店(渡慶次朝夫支店長)は県道89号沿いにあり、ひとつの建物をAコープ久米島店と分かち合っている。共済課、金融課、組合員課の3課があり17人が勤務。古波蔵さんは課長以下4人の組合員課に所属している。主要業務は66人いる女性部の事務局運営で、女性組合員との交流を図っている。

朝8時半から午後5時まで 具志川支店の10畳の和室。7人の部員が布でフクロウのマスコット作りを余念がない。テーブルの上には、布や針、ホンドなど材料と製作の道具が散在している。 「綿はこれくらいかな」「もうちょっと入れたほうがいい」 指導をしているのは同じ女性部員の一人。その講師を中心に、大きな笑い声を交えながら仲良く作業を続けていく。



部員が手塩に掛けて育てている花壇で

### 講習会からみそ作りまで 「部の活動活発に」の声

魔よけとしての塩をお腹に入れたフクロウのマスコットは、新入学の小学1年生に提供するためのたそだ。朝9時から始まったこの日の手芸講習会はお昼過ぎまで続いた。

また、今年3月に立ち上げたのが加工部。みそに油を入れ、独特に加工した油



職場のみなさんと一緒に。右端が渡慶次支店長

### 高校時代の同級生と結婚 15年後に不意の別れ襲う

島には高校は県立久米島高校ひとつだけ。言葉なんてなかったですが、古波蔵さんと笑ったが、社交的で人に好かれる。ご主人は電気設備・建築の会社に勤務し、古波蔵さんにも役場の臨時職員の仕

古波蔵さんが現場に着いたときは車が引き上げられ、救急車に乗せられるところだった。心肺停止で意識は戻らぬまま、夜9時、33歳の命が消えた。

この現前事実がどういうことなのか、まったく理解ができなかった。それもそのはず、夫はほんのさっきまで同じ屋根の下にいたのだから。翼君、優君が12歳の6年生、楓さんは誕生日を祝ってもらったばかりの5歳だった。

### 支店に戻るとデスクワークが待っている



古波蔵さんがしばらくの間を経てから思ったこと。「だれでもないかば死に直面する。今を一生懸命生きなければ……。その日、その日を大切に」

### 「子どもに恵まれました」 仕事と生活とに全力投球

翼君、優君は両親の母校・久米島高校の3年生。文章を読むのが好きな翼君は高校の教師を望んでいて、優君はコンピュータの専門学校へ進みたいようだが、どちらも志望校は絞られていない様子。

5年前のたった一つの現実を除けば、今、古波蔵さんの生活に影を落とすものは何もない。

物を使って調理したさまじまなものを展示・販売する。部員一同が腕を振った味は島民に好評だ。

「私は子どもに恵まれました。何の心配もしていません」

空の青と海の青を水平線がくっきりと画している。海側はすっきりと松並木が続いているのだが、見え隠れする二つの鮮やかな過ぎる青に、そのときのご主人は魅入られてしまっていたのかもしれない。



教える人と学ぶ人が一体となって講習会は終始和やか

半年ほど前のこと、ある病院の会計の前の待合スペースで、脚が不自由かと思われ高年齢の婦人を乗せた車椅子を押している女性が、母娘であろうか、姉妹であろうか、しきりに「だから、〇〇と言ったでしょう」と罵声を浴びせていた。多分、身体の不調を訴えて病院に連れて行って欲しいと頼まれたのだろう。しかし、医師がこんなことぐらいいいよ」と注意したのではないだろうか。こうした不本意なことがあれば、母親に苦情を向けるのも理解できる。周囲の人はお互いに顔を見合わせていた。雰囲気を感じたか、女性はどこかに姿を消していった。



この女性が娘さんなのかな、お嫁さんなのか、普段は甲斐甲斐しく世話をしてるように見受けられ、自分の用事を置いて病院に連れてきたのであろう。私的なことを犠牲にして尽きなければならぬ介護という重荷には不満がつきまとう。それまで押しあつてきた不満は、診察医の言動への感情的反応から不平となり、一気に大声の怒声となつてこの老婦人に向けられたのである。

能かというところではない。大人として社会経験を積み、様々な知恵を学び、また自分の感情をコントロールするコツを会得していたはずの人も、実際に親を介護するようになって同じように苦勞するものである。もし、婦人の病状がもう少し深刻で、医師が早めに病院に来てよかつたと言われれば、先日は、認知症の人が徘徊するテレビ番組を見た。案の定、介護者は認知症老人に強い口調で、外へ出ることを禁止していた。日夜の世話の疲れがあれば、不平の一つも言いたくなるのが人間である。テレビでは認知症老人を抱える介護者が集まって様々な苦勞話をし合うことで、誰もが同じように苦勞しているという共通の意識が持つ、みんなが寄り添って、見られる地方都市の悲哀を神妙な重荷が軽くなり、気持ちに余裕が出てくるのか、老人と一緒に外出を楽しんでいる場面が映しだされ、徘徊が消失したと報じていた。

⑦ みんなで考えるメンタルヘルス

介護者のストレス

中根 晃 (理事長・元実践女子大学教授)

喜劇的な感情は、自分自身ではコントロールできない。不満は特定の物事への感情反応で、事態が変わらないと解消しない。自分のことだから自分で考え方を解くという考え方も正しいことだが、それが100パーセント可

たならば、用事を差し置いて病院に連れてきたことで、ほっとして、介護者としての達成感によって不満は一気に消滅したであろう。高齢者に対しては、けなげないこと、第一がこうしな面と向かっての非難で、認知症を進行させるといわれる。身体が不自由で世話を受けねばならぬ身にと

って、責められるのはさぞ辛いことであろう。認知症という、まず、徘徊が問題になる。親が子どもを叱責することはあっても、子どもが親を叱ることはないという立場が逆転し、娘や嫁に叱られ、憤ったり、途方に暮れたりして家を出たものの、家の方向も見定めることがなく、あちこち歩きまわることが認知症老人の徘徊である。

先日、認知症の人が徘徊するテレビ番組を見た。案の定、介護者は認知症老人に強い口調で、外へ出ることを禁止していた。日夜の世話の疲れがあれば、不平の一つも言いたくなるのが人間である。テレビでは認知症老人を抱える介護者が集まって様々な苦勞話をし合うことで、誰もが同じように苦勞しているという共通の意識が持つ、みんなが寄り添って、見られる地方都市の悲哀を神妙な重荷が軽くなり、気持ちに余裕が出てくるのか、老人と一緒に外出を楽しんでいる場面が映しだされ、徘徊が消失したと報じていた。

燃える青春

部活動拜見 水泳部

滋賀県 私立近江高校3年

原田 真妃さん (17)



井伊家35万石の城下町と合運動場の室内スイミングプールでは、休日の早朝に、彦根市水泳連盟の理事を兼ねている徳橋茂和先生は、チーム事情をこう語った。原田さんが泳ぎ始めたのは、小学4年生の3年間、小学4～6年生の3年間は、小学生の全国大会であるジュニアオリンピックに出たというから、その才能は秀でていたのだろう。クラブの選手育成コースで特別の指導を受けていた。

最後なので、思いっきり楽しみたい

「クラブを止めてからは、練習量が半分以下と極端に減りましたね。今思うに、当時は全国に行くという目標があった、厳しい練習も、そんな生活に慣れていたので、厳しく思わなかったです。よく耐えられたのだと思います」

井伊家35万石の城下町と合運動場の室内スイミングプールでは、休日の早朝に、彦根市水泳連盟の理事を兼ねている徳橋茂和先生は、チーム事情をこう語った。原田さんが泳ぎ始めたのは、小学4年生の3年間、小学4～6年生の3年間は、小学生の全国大会であるジュニアオリンピックに出たというから、その才能は秀でていたのだろう。クラブの選手育成コースで特別の指導を受けていた。

原田さんが泳ぎ始めたのは、小学4年生の3年間、小学4～6年生の3年間は、小学生の全国大会であるジュニアオリンピックに出たというから、その才能は秀でていたのだろう。クラブの選手育成コースで特別の指導を受けていた。

練習を見ていると、学年の隔りもなく、和気藹々として、いかにもクラブ活動という雰囲気がかかっている。小学4～6年生の3年間は、小学生の全国大会であるジュニアオリンピックに出たというから、その才能は秀でていたのだろう。クラブの選手育成コースで特別の指導を受けていた。

「小さいときから泳いでいるので、泳ぎの基本はしっかりできています。小・中時代はスマートだったので、タイムもスイスイ縮まっていたのですが、高校に入ると太り気味になりタイムも落ちてきたんですよ。この点、本人もよく自覚して、」

「水面下の出来事」



武蔵野美術大学 油絵学科3年 柿崎 愛子



個人メドレーのため、苦手な平泳ぎにも一生懸命に取り組む

「タイムも中学3年までは200メートル個人メドレーに出場する予定の今は、」が、高校1年のとき、クラブのコーチが変わり、新しいコーチとの折り合いが悪くなると、練習に身が入らなくなり、クラブも止めてしまった。



つかの間の休息を楽しむ



徳橋監督(後列左端)と近江高校水泳部員たち(原田さんは前列中央)